

## 随意契約結果書及び契約の内容

業務の名称	令和3-4年度 重信川リスクマップ検討業務
業務概要	本業務は、従来の浸水想定区域図に使用している想定最大規模より頻度の高い降雨による氾濫を想定した浸水深や浸水範囲について解析を実施し、降雨規模毎の浸水深を示す「多段階の浸水想定図」及び場所毎の浸水頻度を示す「水害リスクマップ」について検討するものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の氏名及び所在地	分任支出負担行為担当官 四国地方整備局 松山河川国道事務所長 中屋 正浩 松山河川国道事務所 愛媛県松山市土居田町797-2
契約年月日	令和4年3月23日
契約業者名	(株)建設技術研究所 四国支社
契約業者の住所	高松市紺屋町1-3
契約金額	19,987,000円 (税込み)
予定価格	19,987,000円 (税込み)
落札率	100.00 %
随意契約によることとした理由	<p>本業務を遂行するためには、想定最大規模より頻度の高い降雨による氾濫解析を実施する必要があるため、高度で専門的な技術が要求されることから、公平性、透明性および客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式による選定を行うものとした。</p> <p>公募により技術提案の提出を求めたところ、2社からの提出があり、これらを総合的に評価した結果、求める業務内容に合致し、最も優れた提案を行ったと認められた上記業者に特定したものである。</p> <p>よって会計法29条の3第4項及び、予算決算及び会計令第102条の4第3号により、随意契約を行うものである。</p>
業務場所	松山河川国道事務所
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和4年3月24日
履行期間(至)	令和4年11月30日
再就職の役員の数	
備考	「入札情報サービス(PPI)( <a href="http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx">http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx</a> )にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。」